

株式会社エコプレイティング 殿

発行日： 2013年02月12日

整理No： 44F-02-006

協力工場 不良品連絡書

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を提出して下さい。

指定回答日： 2013年02月22日

| 承認 | 調査 | 担当 |
|---|---|---|
|  |  |  |

係
鈴
木
記
入

仕様番号 503851-0008

品名 HI-FIX 15G PB CONN REC SIGNAL TERMINAL

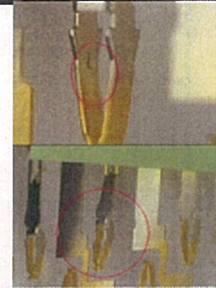
不良内容

端子変形、封孔処理液過多

ロットNo 13.01.18.1.L.0001

連絡受理日 2013/02/12 09:29:13

対象数量 54,000

協
力
工
場
記
入
是
正
処
置

1. 確認内容

ご提示いただいた写真から、端子変形および封孔剤油分の過多の状況が確認出来ました。

返却品の処置（数量明記）

2. 発生原因

端子変形の要因としては変形が治具の接触面と反対側であることおよび変形の発生数量が少ないことから、めっき加工ラインでの発生よりも巻き取り工程以降での発生と推測いたします。

封孔剤油分の過多については、エアー吹き付けのみでは端子変形の恐れもあり、あまり強く出来ないため、飛ばしきれない油分が残ってしまったものです。

4. 流出原因

端子変形についてはサンプリングチェックおよび加工ラインに於いては巡回検査であり、全数検査でないことと巻き取り工程以降での発生の場合は偶発的な要因であることも想定されます。

封孔剤油分の過多についてはこのレベルで合格と判断しておりました。

3. 発生防止対策

端子変形については、原因が特定出来ておらず、当面サンプリング検査にて対応させていただきます。

油分過多については、推奨頂いた真空引きのノズルを製作し、封孔剤塗布余分な油分を吸い取るように改善いたします。

治具改造2/14完了済み 実施は次回注文より

実施日： 年 月 日

5. 流出防止対策

端子変形についてはライン内に画像検査装置の設置を検討しておりますが、費用が多額であり直ぐに実施するのは難しい状況ですので、当面はサンプリング検査にて対応を行わせて頂きます。

封孔剤油分過多については発生防止対策の実施結果を検証し、流出防止対策に代えたいと考えております。

実施日： 年 月 日

在庫品仕掛品の確認

在庫品

仕掛品

弊社には在庫および仕掛かり品はございません。

回答日： 2013年2月22日

標準類改訂 有・無 ()

| 承認 | 調査 | 作成 |
|-----|-----|-----|
| 久保内 | --- | 豎原 |
| 承認 | 調査 | 確認者 |
| | | |

係
鈴
木
認

A. 対策後 () ~ () の
計 5ロットにおいて同不具合なしの為、有効性有りと判断致します。
最終ロット出荷日 ()

B. 対策後 () ~ () の
計 () ロットにおいて同不具合なし。最終ロット出荷日 ()

C. 対策後、未実施 () 現在